

広臨技ホームページ<http://www.hiroringi.or.jp/>  
 (ケイタイサイトへ <http://www.hiroringi.or.jp/i/>)

## 第26回広島県医学検査学会のお知らせ

日 時：平成21年2月14日(土) 13:30~17:30  
 平成21年2月15日(日) 9:00~15:00

会 場：ARUSHE (アルセ) 旧良縁閣 福山市沖野上町 5-30-26  
 TEL (084) 953-5000 FAX (084) 953-5001

◎ 2月14日(土)

【連絡責任者会議 シンポジウム】 [13:30~16:00]

テーマ 「検査室の管理・運営」

『シンポジウムのねらい』

年々医療業界を取り巻く経営環境は厳しさが更に増している。その中での検査室の運営はアウトソーシングを含む白波が押し寄せているのが現状である。

また、同時に病院経営側からは医学的な側面というものが重要視されなかつ経済的であるという事が望まれている。

そこで、経済性にも留意しつつ病院、臨床側および患者様のニーズに沿った動きをして院内での存在感を高めるための管理運営を遂行して行かなければならない。その解決の一步を踏み出すために、マネジメントの現状や、手法を紹介していただき検査室の効率的な管理運営体制構築への糸口を考えていきたい。

1. 「検査室のコスト管理」  
 演者：内田 弘之 (株式会社エイアンドティー CB-LIS チームリーダー)
2. 「ファイナンスリース導入のメリットと医療機関での動向」  
 演者：松村 雅典 (GEフィナンシャルサービス株式会社)
3. 「民間病院における検査室の管理・運営」  
 演者：平賀 祐子 (井野口病院 医療技術部 部長)
4. 「エビデンスに基づいた検査室の運営・管理 BSCを中心に」  
 演者：榎本 泰明 (独立行政法人国立病院機構 呉医療センター  
 検査部 技師長)

**【教育講演】** [16:30～17:30]

『臨床検査部の目指すもの』

講師 小柴 賢洋 (兵庫医科大学 臨床検査医学 教授 医学博士)

◎ 2月15日(日)

**【一般演題15題】** [9:20～12:00]

**【ランチョンセミナー】** [12:10～13:10]

1. 「肝炎ウイルス検査の最近の話題」

講師 澤野 薫 (アボットジャパン株式会社 マーケティング部)

2. 「臨床検査技師に求められる臨床支援とは」

講師 田畑 宏道 (財団法人 田附興風会 医学研究所 北野病院  
臨床検査部)

**【臨床検査プロモーション】** [13:30～13:45]

**【特別講演(市民公開講座)】** [13:45～14:45]

『私の高校野球』～試行錯誤の日々の中で～

講師 小田 浩 (広島県立総合技術高等学校 野球部監督)

**【機器・試薬展示について】**

2月15日(日)に協賛企業による機器・試薬展示を予定しております。

**【懇親会について】**

広島県医学検査学会 第1日目2月14日(土)の教育講演終了後、懇親会を開催予定です。ご出席の皆様方に満足して頂けるように、レクリエーション等々を計画中です。会員皆様の多数の参加をお待ちしております。

**【会場へのアクセス】**

- ・JR福山駅からタクシーで約7分
- ・バスで約10分  
(中国バス1番乗りば五本松下車)
- ・徒歩で30分



※ 第26回広島県医学検査学会(福山)に、奮って参加して下さい。

## 平成20年度第3回理事会、第7回常務理事会報告・討議内容議事録

開催日：平成20年10月2日（木） 18：30～20：30

場 所：広臨技事務所

参加者：板羽、水野、足免、丹下、小野寺、藤上、竹本、小原、田中、米田、河岡、壽川、荒瀬、  
播野、平賀、平原、笹谷、広山、櫛田、新川、巻播、新田、若林、金子

書 記：（組織）田中美樹、笹谷真奈美

### 《報告事項》

#### 1. 板羽会長より報告

- ・中国地区会長会議の報告（9月27日）
  - 日臨技報告より、新公益法人化にむけて動いているが具体的なことは決まっていない。
  - 中国地区研修会について、今年度から県単位（担当県）で運営（決算）する。
    - ・募集定員枠は守るようにする。定員オーバーの場合は、20%以上は断る。
  - 前中国地区会長白石幸雄氏の中国地区名誉会員が承認された。

#### 2. 水野副会長より報告

- ・総合情報管理システム（JAMTIS）による生涯教育管理について
  - 携帯端末の保守契約が終了した。そのため、使用している携帯端末が故障した場合は新しい方法での入力に変更していく。（会終了時説明あり）

### <各部報告>

#### 1. 事務局 小野寺事務局長より報告

- ・現在の賛助会員は72社（1社手続き中）であり、会誌の発送依頼をした。
- ・日本臨床検査同学院より、「臨床化学英語インターネット勉強会」の案内を、会誌・ホームページへの掲載依頼があった。（すでにホームページに掲載している）
- ・新春祝賀会の開催を平成21年1月10日（土）18時より、メルパルクで開催予定である。会場は、賛助会員を優先に決定している。
- ・夜間休日緊急連絡網の携帯メール斉送信の送信状況を定期的を確認するため、理事会開催の案内をパソコンメール送信と同時に携帯メール送信を行う。

#### 2. 学術部 藤上学術部長より報告

- ・昨年度県学会の一般演題を、論文にして提出していただいたので、会誌に掲載する。
- ・昨年度、学術部で行ったアンケート調査の集計を会誌に掲載する。
- ・発送業務について、7月より学術部の定期的な支援はなくなった。しかし、事務所職員だけでの業務以上の発送の場合は協力要請を行う。
- ・中四国学会からの座長依頼が、演題数が少なかったため1名（生理）キャンセルとなった。
- ・公文書・依頼状・その他の文書発行願いの様式変更について、講師謝礼の金額を記載する様式となった。

#### 3. 経理部 小原経理部長より報告

- ・9月26日付けの現在会員数について  
継続会員1378名、新入会員81名、県会員1名、名誉会員4名で合計1464名。
- ・例年通り20年度中間監査を行う。そのため、各会計担当者に領収証綴り・通帳のコピー・現金出納帳・平成20年度中間決算報告書を10月中旬まで事務所に提出するようお願いしている。
- ・21年度予算案の提出ならびに予算案の例年活動費より超えた場合の増額理由・意見要望の提出も10月中旬までをお願いしている。

#### 4. 渉外法規部 竹本渉外法規部長より報告

- ・新公益法人化について、勉強会を行っている。  
8月19日第1回新公益法人化制度移行検討委員会開催した。

8月23日地区理事にむけて足免副会長より新公益法人化の説明があった。

9月16日常務理事にむけて公認会計士（小早川幸三）より新公益法人化について勉強会をした。

- ・9月28日に行われた北広島町「健康福祉まつり」検査展のミニ検診に技師会として参加した。27日より、9名の会員ボランティアとメーカーと成和産業で準備を行い、28日当日は17名の会員ボランティアが参加し、122名のミニ検診（検尿、肝機能、脂質検査、血液検査、HbA1c）を行った。とても盛況であった。
- ・世界エイズデーレッドリボンキャンペーン in ひろしまについて  
12月1日の世界エイズデーに合わせて、11月29日（土）と12月6日（土）に広島県と広島市などと一緒にキャンペーンを行う。  
11月29日（土）は6月同様、広島市西新天地公共広場で13:00~19:00まで行い、検査は湯の川クリニックで行う。  
12月6日（土）は紙屋町シャレオで13:00~19:00まで行い、検査は市民病院で行う予定。  
両日ともエイズ予防啓発及び受検促進リーフレット、ティッシュペーパー、コンドームなどを配布する。12月6日にはカーブ選手やダンスチーム、ゴスペルチームなどを呼んでイベントを盛り上げる予定である。10月中にボランティアの募集を行う。

#### 5. 組織調査部 田中組織部長より報告

- ・EPnet 運用方法を、速報、ホームページに掲載していただいたためか、7月1件、8月2件、9月2件と内容自体、多岐にわたり相談がきている。よりいっそうの活用を促したい。
- ・8月23日（土）広臨技新入会員オリエンテーションが、広島地区、西部地区、呉地区、北部地区から15名の新入会員の参加で行われた。

#### 6. 広報部 矢野広報部長欠席のため小野寺事務局長より報告

- ・広臨技ホームページの会員の福利厚生から、本年度賛助会員を脱退されるANAクラウンプラザホテルのご案内を削除する。
- ・板羽会長経由で中国中央病院の羽原様から「病理検査の医療安全管理について」の速報原稿を頂いた。内容は、病理検査が関与した医療事故についてのリスク回避の検討・改善等々です。他の学術領域・部門にも同じことが考えられるため、今後は学術部の管理運営部門で何らかの企画ができるように検討していく必要がある。
- ・板羽会長より、基本各施設での対応が最初にあるべきだが、広臨技でも医療事故についてのリスク回避の検討・改善等々を学術部の管理運営部門で企画できるよう考えていく必要があると思う。

#### 7. 地区理事報告

##### (1) 広島地区 荒瀬地区理事より報告

- ・9月6日に広島・西部地区でリ克雷ションを広島市民球場での野球観戦とその後懇親会を行った。参加者51名で盛況に行われた。

##### (2) 呉地区 平原地区理事より報告

- ・7月5日に七夕研修会をビューポート呉で行なった。参加者147名で意見交換会にも100名の参加があり、盛況に行われた。
- ・11月27日（木）にレ克雷ションとしてボーリング大会を行う予定である。

##### (3) 東広島地区 平賀地区理事より報告

- ・8月末に院内感染について、研修会をおこない30名の参加者であった。同時に藤上常務理事より、新公益法人化制度についての説明も行った。
- ・10月に第4回の癌対策研修会が行われる。
- ・研修会参加者登録の携帯端末が作動不能になった。参加者把握の対処をした。

##### (4) 東部地区 新川・櫛田地区理事より報告

- ・研修会の年間予定の報告（10月から～）  
11月9日に福山医学会が開催される。
- ・10月26日（日）に東部地区のレ克雷ションを行う。

##### (5) 北部地区 広山地区理事より報告

- ・9月6日（土）に一泊研修会を行った。

- ・ 11月22日（土）に庄原で北部研修会の予定。
- ・ 12月中旬に三次にて北部研修会の予定。

〈その他の報告事項〉

- ・ 「新輸血検査の実際」の本について、重大な誤りがありますので、購入されている方は訂正されている最新の本と交換するように各施設に伝えて下さい。
- ・ 広島市医師会臨床検査センターの元技師長、飯田さんが広島市衛生事業で表彰される。  
（詳しいことは、速報に掲載する）

〈討議事項〉

- ・ 研修会が重なる傾向にあるので、3ヶ月前には計画書を提出するよう徹底する。講師依頼書についても早めの提出をお願いする。
- ・ 会員の研修会参加は無料であるが、非会員の参加もあるようである。その場合は無料で参加できないことを説明し入会を勧める。
- ・ 技師会活動において、定款に決められている交通費の発生する場合は、必ず領収証、またはそれに変わる証明できる支払い証明書等が必要。公共交通機関使用の場合は不要。
- ・ 東部で開催される広島県医学検査学会について  
特別講演2題、一般演題14題、ランチョンセミナーが決定した。  
連絡責任者会議の後の教育講演を決めていただきたい。  
業者等に広告・協賛のお願いを送付している。締め切りを10月20日にしているので、各施設でのお声掛けをお願いしたい。  
東部のパソコンがかなり古く最新ソフトに対応できない。これについて、生涯教育委員会でパソコンを一台購入予定なので、このパソコンを貸し出す。  
学会セットがあるので、東部に送付する。  
実行委員会のタイムスケジュールが決定しだい会長に知らせる。  
福山市の後援がとれたので、市の広報に市民公開講座の案内が掲載される。
- ・ 新公益法人化制度についての活動内容  
広臨技としては、新公益法人化にむけて、日臨技の動向を視野にいれ、活動していく方針である。  
そのため、勉強会、会員むけに広報活動をする。  
広く会員に新公益法人化制度の説明をする機会をもうける。地区の研修会開催前に常務理事が出向いて説明する。  
研修会等で新公益法人化の説明がほしい場合はメール等で知らせてほしい。  
10月18日の血液形態セミナーには、足免副会長が説明に出向く。  
速報 No264 に掲載したように、検討委員会は毎月行う予定であり、会議内容を広報する。  
定款についても、国が作成している定款をもとに、来年の総会に間に合うよう定款変更案を提案する。

〈監事より〉

若林監事より

- ・ 新公益法人化制度移行にむけて、よく理事が理解し、考えが一致していないと会員にむけての説明にずれが生じるのではないか？の質問。  
（板羽会長より）広臨技としては、新公益法人化にむけて活動する方針である。広く会員に説明し理解を得るよう広報したうえで、決定していきたい。

新田監事より

- ・ 新公益法人化制度の移行点を組織としての変わる点をもっと広報すべきではないか？  
（足免副会長より）ホームページ等でも広報するように考えていきたい。具体的団体を例にあげて解りやすく広報していきたい。
- ・ 臨床検査標準化委員会の活動状況について、10月25日の研修会で報告する。

## 各施設連絡責任者及び技師長会議（お知らせ）

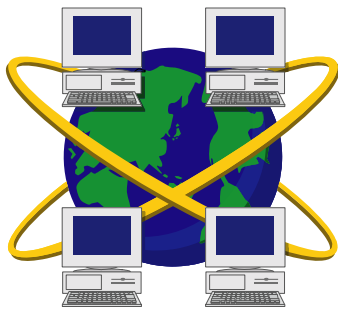
平素は技師会活動に対しご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。  
さて、各施設連絡責任者及び技師長会議を下記のとおり開催いたしますので、  
ご多用とは存じますが、繰り合わせのうえ出席くださいますようお願い申し上げます。

記

日時：平成 21 年 2 月 14 日（土） 13：30～16：00  
場所：ARUSE（旧良縁閣） 2F プリモ 福山市沖野上町 5-30-26

広島県臨床検査技師会 組織調査部

## 広臨技 メーリングリスト（ML）の紹介



ホームページ委員会

### 広臨技MLコミュ

広島県臨床検査技師会の会員が参加できるコミュニケーションの場が、「広臨技 ML コミュ」です。  
会員相互の情報交換の場として、メーリングリスト（ML）を運用しています。

参加申し込みはこちら



E-Mail [webmaster@hiroringi.or.jp](mailto:webmaster@hiroringi.or.jp)

<http://www.hiroringi.or.jp/ml/>

## 広臨技MLコミュ でできること

### 1. 参加者全員にメールが届きます

メーリングリスト(ML)とは、複数の人と電子メールでやりとりする仕組みのことです。  
あらかじめ参加者を登録しておき、参加者のひとりがMLあてにメールを送信すると、自分自身も含めて参加者全員に同じメールが届きます。そのメールに返信すると、返信したメールも全員に届きます。

### 2. 話題を共有してコミュニケーションできる場です

メーリングリストは、参加者が共通の話題で情報のやりとりができる仕組みです。  
参加者が多ければ多いほど、お互いの情報交換が活発にできます。  
共通の話題で盛り上がったたり、わからないことを教えてもらったり、年の差や職場の違いを超えて、情報のやりとりができます。

### 3. 仕事のこと、趣味のことなどの情報交換をしましょう

メーリングリスト「広臨技コミュ」を活用して、会員同士で意見交換をしましょう。  
仕事に関すること、趣味のこと、その他何でもOK! です。

## 平成 21 年 新春祝賀会の開催について

日 時 平成 21 年 1 月 10 日 (土) 18 時から 20 時  
 場 所 メルパーク広島  
 6 階 平成の間  
 (広島市中区基町 6 - 3 6 TEL (082) 222-9867)  
 会 費 10,000 円

問合せ先：広臨技事務所 TEL/FAX : (082) 502-6011 / (082) 502-6031

施設長様宛てにご案内と申し込み用紙をお送りしています。  
 会員の皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。

### 広臨技求人のご案内 (2008. 11. 4 現在)

問合せ先 (社)広島県臨床検査技師会 事務所 FAX(082) 502-6031  
 技師会ホームページから求人登録をすると求人の詳細をご案内します。

受付 No	受付日	施設形態	所在地区	雇用形態	採用人数	募集業務内容
110	平成 19 年 12 月 18 日	病院	広島市南区	②臨時職員	1名	細胞診、病理組織
112	平成 20 年 1 月 11 日	病院	三次市	①正社員	若干名	臨床検査、その他医療業務
113	平成 20 年 2 月 5 日	病院	福山市	③パート	1名	臨床検査(生理機能、生化学)
114	平成 20 年 2 月 14 日	診療所	福山市	①正社員	2名	主に癌免疫療法研究の仕事
115	平成 20 年 2 月 14 日	病院	東広島市	①③	若干名	
116	平成 20 年 2 月 15 日	病院	尾道市	②臨時職員	1名	血液検査、一般検査など
117	平成 20 年 2 月 18 日	検査センター	呉市	①正社員	1名	細胞診・病理検査(細胞検査士)
119	平成 20 年 4 月 11 日	その他	広島市	①正社員	1名	CRA 業務全般
120	平成 20 年 4 月 22 日	その他	広島市中区	②臨時職員	2名	献血者血液の分析等
121	平成 20 年 5 月 19 日	病院	福山市	②臨時職員	1名	検査全般
123	平成 20 年 6 月 5 日	検査センター	広島市	①③	各1名	細胞検査士
124	平成 20 年 6 月 5 日	診療所	広島市安佐北区	①正社員	1名	超音波、生理機能、生化学
125	平成 20 年 6 月 30 日	病院	広島市東区	①正社員	2名	検査一般
127	平成 20 年 6 月 27 日	病院	広島市中区	①正社員	1名	検体検査、生理検査
131	平成 20 年 8 月 11 日	検査センター	福山市	①正社員	2名	細菌検査業務
132	平成 20 年 8 月 19 日	検診機関	広島市中区	①正社員	若干名	腹部超音波、採血経験者
133	平成 20 年 9 月 5 日	病院	三次市	②③	2名	検査業務
134	平成 20 年 9 月 22 日	病院	広島市安佐北区	②臨時職員	1名	病理・細胞診
135	平成 20 年 10 月 8 日	診療所	呉市	③パート	1名	MRI・心電図・脳波・頸動脈エコー
136	平成 20 年 10 月 27 日	診療所	広島市安佐南区	①正社員	1名	院内検査業務・診療介助
137	平成 20 年 10 月 27 日	病院	安芸郡府中町	③パート	1名	採血・検査全般

## 随想録

### 内向的な母

健康管理・増進センター 谷 さと子

いとこと遊ぶために、子供たちを義姉の家に連れて行ったら、見知らぬ外国人の女の子が出てきました。東南アジア系??私は固まってしまいました、子供たちはびっくりしながらも変な英語であいさつしていました。

もしかしてホストファミリーかな??聞いてなかったので驚きましたが、その女の子は、スリランカからの留学生でした。スリランカは英語ではなく、シンハラ語かタミル語を使うそうですが、彼女は、とても日本語が流暢で、「漢検は準2級を持っている。」と言っていました。とても気さくで人懐っこく、某私立高校に通っていて、「みんな授業中寝てる。」とか「休憩中お弁当食べてる。」と不思議そうに言うのですが、義姉は、笑いながら「それ日本では普通だから。」と説明していました。

私はほとんど何も聞けなかったのに、「スリランカって首都が、スリジャヤワルダナブラコッテだよ。長くて覚えるのに苦労した。」とか、「スリランカは、シンハラ語で光輝く島って意味だよ。」とか。子供たちは彼女に興味津津で、すぐにうちとけていました。おまけに下手くそなピアノを披露していましたが、私はずかしくなるくらい間違えたうえ、楽譜がないせいでしていました。

気軽に、高1の姪っ子がちょうどアメリカに行っていて、部屋が空いているから。ということでしたが、とうかさんにはゆかたを一式そろえてあげたり、いろんな所に連れて行って日本の文化にふれさせてあげたり、普段の家庭料理を食べさせたり、お客様扱いではなく、家族のように接しているようで、感心しました。

「うちにも誰か呼べないの?」と無邪気に言う子供たちに、国際的にはほど遠い内向的な日本人の私は、とてもコミュニケーションをとれそうにもなく、「うちの家は、いなかにあるから残念ねえ!」と、ごまかしてしまいました。こういう機会に子供たちには、いろんな刺激を受けて、何に対しても動じず、積極的にチャレンジできる様になってほしいと願ってはいるのですが……。多様な環境に適應できず、消極的な私の性格は、今さらなかなか変わりません。

平成20年12月分行事予定表

3	水	第9回常務理事会	広臨技事務所	18:30~20:30
4	木	東部地区感染制御部門研修会 「酵母様真菌薬剤感受性検査の現状」 「ウィルス院内感染対策」	尾道市民病院	18:45~20:30
6	土	世界エイズデーレッドリボン キャンペーンinひろしま	紙屋町チャレオ	13:00~19:00
6	土	血液凝固セミナー 「クロスミキシング試験」 「凝固・線溶検査の基礎から臨床まで」	日本生命広島光町ビル2階	15:00~18:00
11	木	東部地区移植検査部門研修会 「ABO血液検査の基礎知識・ 異常反応への対応」	尾道市民病院 大会議室	18:45~20:15
11	木	第2回 東部地区血液研修会 「遺伝子検査について」	福山市民病院 会議室	18:45~20:15

平成20年12月の行事予定詳細は別紙、広臨技行事予定表でご確認下さい。